

令和3年11月29日
全国農業協同組合連合会（JA全農）

**JA全農「DEATH 丼」大好評に応え「いい肉の日」にラスボスが爆誕！
「空前絶後の和牛無双！幸福を極める松阪・神戸・近江の DEATH 丼」
～うまい肉には、うまい米を！「いい肉の日」記念 総額 200 万円クーポン山分け企画実施中！～**

JA全農は、お米の消費拡大のため、10月27日(水)より”NO LIMIT どんぶり文化”
「死ぬほどうまいぜ。DEATH 丼」を提案しました。

DEATH 丼の大好評に応え、新たにJA全農からラスボスとなる「空前絶後の和牛無双！
幸福を極める松阪・神戸・近江の DEATH 丼」を11月29日(月)の「いい肉の日」に合わせて
提案します。



※医師等の専門家に食事指導を受けている方は、お控えください

死ぬほどうまいぜ。DEATH 丼 特設ページ：<https://dodontodonburi.com/deathdon/>

1人当たりの1年間の米の消費量は1962年度の118.3kgをピークに一貫して減少傾向にあり、近年では53.5kg（2018年）と60年間で約半分にまで減少しています。特に近年では人口減少等の影響により、米の需要量の年間減少ペースは10万t程度に拡大しています。さらに直近ではコロナ禍による外食産業の低迷も影響し、より大きな影響が予想されます。

DEATH 丼は、日本の美味しいお米をお腹いっぱい食べてほしいというJA全農の想いから誕生した、“NO LIMIT どんぶり文化”です。毎日の生活では、どうしてもカロリー・脂質・塩分をセーブしてしまいがち。JA全農は「死ぬほどうまいぜ。DEATH 丼」を

通じて、「たまには欲望に身を任せ、美味しさだけを追求し、生きる手応えを感じる食体験」をご提案します。

【空前絶後の和牛無双！幸福を極める松阪・神戸・近江の DEATH 丼のご紹介】

J A 全農は石森スタジオの協力によりオリジナル DEATH 丼を開発し、10 月 27 日のプロジェクト公開に合わせて 7 種類の DEATH 丼を発表しました。11 月 29 日の「いい肉の日」に合わせて公開した新たな DEATH 丼「空前絶後の和牛無双！幸福を極める松阪・神戸・近江の DEATH 丼」には、つややかな新米の上に、国産和牛「松阪牛」「神戸牛」「近江牛」を豪快に盛り付けています。

公式 DEATH 丼は、新米を含め、J A 全農が運営する産地直送通販サイト「J A タウン」で掲載されている商品を使い作りました。これらの食材は「J A タウン」内の DEATH 丼特設ページで購入する事が可能です。

死ぬほどうまいぜ。DEATH 丼 購入ページ（J A タウン内）：<https://www.ja-town.com/shop/e/edeathdon/>

・空前絶後の和牛無双！幸福を極める松阪・神戸・近江の DEATH 丼



山盛りご飯の麓には近江牛のタレ焼きカルビ。中腹にはやぐら状の松阪牛ステーキ。そして頂上には、綺麗に畳まれ鎮座する、神戸ビーフのすき焼き。和牛界のトップランナーがここに集結し、食べる人の満腹と幸福を保証する。

松阪牛/神戸牛/近江牛/炊きたてご飯/わさび/粒マスタード/バター/ガーリックチップ/照り焼きソース/クレソン/温泉卵

死ぬほどうまいぜ。DEATH 丼 特設ページ：<https://dodontodonburi.com/deathdon/>

死ぬほどうまいぜ。DEATH 丼 購入ページ（J A タウン内）：<https://www.ja-town.com/shop/e/edeathdon/>

全農広報部 食農応援 Twitter アカウント：<https://twitter.com/shokuikuzennoh>

【うまい肉には、うまい米を！「いい肉の日」記念 総額 200 万円クーポン山分け企画】

～「いい肉の日」を記念して、先着 2,000 名様にお米がお得に買える 1,000 円引きクーポン配信～

今回の DEATH 丼の公開を記念し、J A 全農が運営する産地直送通販サイト「J A タウン」では、先着 2,000 名様限定で 1,000 円引きのクーポンを配信。このクーポンは「J A タウン」に掲載されている精米や、おかゆなどの米の加工品を大変お得に購入できます。

死ぬほどまいぜ。DEATH 丼 購入ページ（JAタウン内）：<https://www.ja-town.com/shop/e/edeathdon/>

(1) 配信期間：2021年11月29日（月）～先着順

(2) 内 容：JA全農が運営する産地直送通販サイト「JAタウン」で掲載されている精米や米の加工品に使えるクーポン

(3) 使用方法：死ぬほどまいぜ。DEATH 丼 購入ページ（JAタウン内）参照

また、「JAタウン」内のお米の特集ページ「全農のお米屋さん」では、美味しいお米が食べたいけれどどれを選んでよいかわからない、お米をもっと美味しく食べたいという要望に応え、お米の選び方やお米に関するQ&Aや、「JAタウン」で販売しているご飯のお供や、毎月届く定期便も紹介しています。

全農のお米屋さん（JAタウン内）：<https://www.ja-town.com/shop/e/erice/>

【JAタウン 肉の日限定セール ～最大45%OFF～】

JA全農は、産地直送通販サイト「JAタウン」で11月29日（いいにくの日）に「肉の日限定セール」を開催します。

「肉の日限定セール」は毎月29日に開催しているイベントで、その日限りのお得な商品を約190商品販売しています。

各商品は通常価格よりお買い得な価格で販売しており、最大45%OFFでご購入いただけます。

今月の目玉商品は「おおいた豊後牛ヒレステーキ（2枚）」で、通常価格9,700円を当日に限り45%OFFの5,280円で販売します。（送料別途）

全国的にも高い評価を持つ「おおいた豊後牛」は、きめ細かい霜降りを持ち、まろやかでとろけるような風味が特徴ですので、ぜひこの機会にご賞味ください。

(1) 期 間：2021年11月29日（月）

(2) 内 容：JA全農が運営する産地直送通販サイト「JAタウン」で掲載されているお肉約190点を最大45%OFFでご購入いただけます。

(3) U R L：<https://www.ja-town.com/shop/e/eniku2003/>

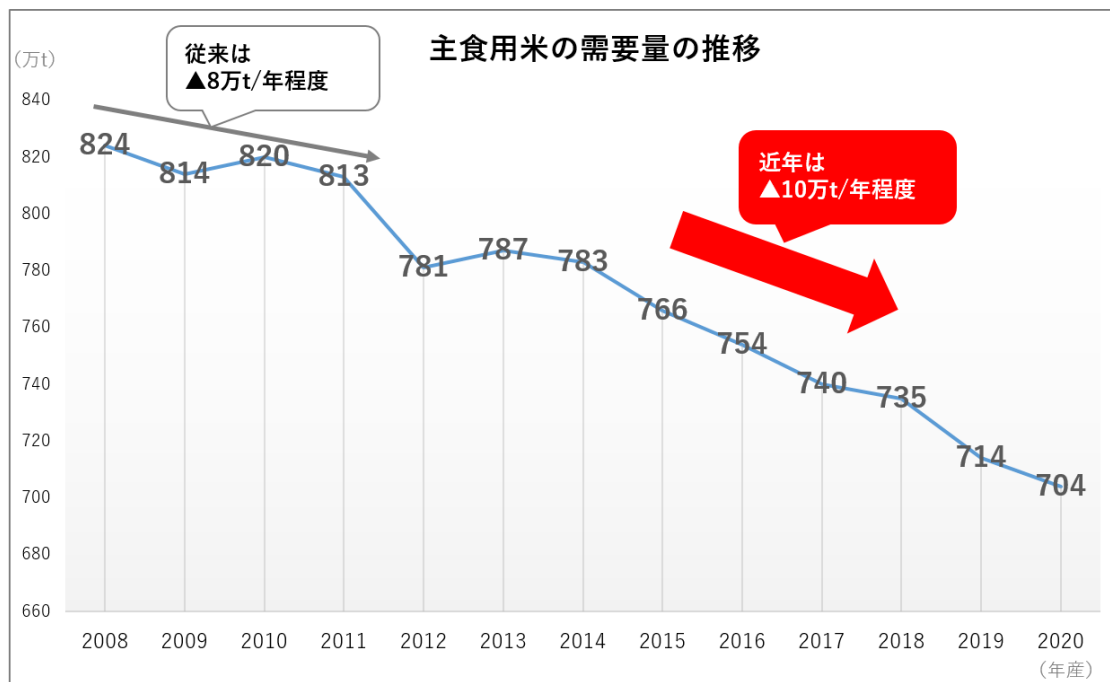
【米の消費に関するデータ】

米の生産は、近年、大半を占める主食用米の減少が続き、減少傾向にあります。主食用米の需要量は食生活の変化等を背景に一貫して減っており、特に近年では人口減少等の影響により、年間減少ペースは10万t程度に拡大しています。お米が消費されるシーンの動向をみると、単身世帯や共働き世帯の増加等によって、調理の時間短縮・簡便化のニーズが高まっていることを背景に、中食・外食で消費される米の割合が高まっていますが、新型コロナウイルスの影響を受け、特に外食でのお米の消費量は令和2年度では前年比で約1割減少しています。※1

今回の DEATH 丼は、日本の美味しいお米をもっと楽しんでもらいたいという J A 全農の想いをもとに誕生しました。

※1【出典元】米穀安定供給確保支援機構 米の消費動向調査結果（令和3年3月分）

<主食用米の需要量の推移>



【出典元】農林水産省「米をめぐる情勢」

【「DEATH 丼」開発者のコメント】

◆メニュー開発：石森スタジオ

和洋中様々なメニューに対応するフード撮影スタジオです。CM、グラフィック、ドラマ、映画など、幅広い領域でメニュー開発、調理、撮影を行っています。

<https://www.ishi-st.com/works/>

[DEATH 丼開発時の考え]

メニュー開発する上での条件は「国産食材を使って、炊きたてご飯に合う丼を！」のみで、カロリー、塩分、脂質、ボリューム、全ての制限は解除して大丈夫とのことでした。「何でも OK！」と言われるほど難しい物ですが、素材の力を活かして、出来るだけシンプルに、確実に白飯が進む、そのような丼が完成したと思います。後のことは何も考えず、目の前の丼だけを見て、箸を取りましょう！

◆フォトグラファー：西部裕介さん

21_21 DESIGNSIGHT「テマヒマ展」や「コメ展」、伊東豊雄建築ミュージアムでの展示など、複数年にわたるプロジェクトに多数参加。プライベートでは漁師と魚、滝などの日本人固有の心象風景を追い続けています。

<https://nishibep.jp/work>

[DEATH 井撮影について]

今までに見たことのない迫力の DEATH 井を、自らのリミッターを外し欲望のままに撮影する事を心掛けました。沸き立つ湯気、降りかかる山椒、流れ出す黄身。撮影現場では全て一発勝負、リアリティーのある写真を目指しました。

<経歴>

1977 年神戸生まれ。

1995 年東京水産大学（現東京海洋大学）入学。航海士を目指す。

2001 年東京ビジュアルアーツ入学。フォトグラファーを目指す。

2005 年株式会社アマナにてフォトグラファーとしてのキャリアをスタート。

2010 年 独立。広告撮影を中心に活動中。ロケを中心にスタジオでの商品撮影も得意とする。

【JA全農の米への取り組み】

JA全農は米の消費拡大に向けた取り組みを行っています。2018 年からは米の様々な魅力を発信するポータルサイトを開設し、お米と筋トレの関係、手軽でおいしいお米のレシピ、お子さま向けの食育動画コンテンツ等を公開しています。

URL : <https://noricenolife.jp/>

その一つとして、オリジナルキャラクター「ライスライダー」が、1日1つお米に関する「豆知識」ならぬ「米知識」を Twitter で発信しています。あるものを炊飯器に入れるだけで簡単に「おこわ風ごはん」を作る裏技、稲が生えているのに枯れた田んぼの真相等、稲作やお米に関する情報をお届けします。

ライスライダー アカウント : @RiceRiderZennoh

●「JAタウン」とは

JAタウンは、全国農業協同組合連合会（JA全農）が運営する、ショッピングモールです。「おいしい日本と暮らそう。」をテーマに、「JAタウン」に出店する全国の農協（JA）などが、各産地で育まれた旬の農産物や特産品を、インターネットを通じてお客さまに直接お届けし、食を通じて豊かな暮らしの実現を目指しています。

URL : <https://www.ja-town.com/shop/f/f0>